

日本鉄鋼協会 昭和 61 年度研究テーマの募集

本協会におきましては、鉄鋼に関連する学術、技術の研究面における産学連携の実をあげるために、昨年より本協会の活動状況の実態を内面及び外面から調査してまいりました。その結果、講演大会、協会誌を通じた一般活動の他、鉄鋼基礎共同研究会（日本金属学会、日本学術振興会と共同実施）、特定基礎研究会さらには各種研究費助成などによつて、ほぼ満足すべき効果をあげていますが、基礎的研究の推進による新技術の開発という面から、今後一層の成果を期するため産学連携を強化して行くこととなりました。

この新しい事業は、その一環として広く研究テーマを公募し、応募、提案して頂きましたテーマを文書で公表することにより、大学、国公立研究所および製鉄企業の研究の方向がいかなるものを指向しているかを広く知らせ、また、これらの研究テーマを最適な研究活動の場、研究者にて研究推進し、産学連携強化を図つて行くことを目的としております。

研究推進の具体的な方法は、ご提案を頂いた研究テーマを公平厳正に整理、選定して、次の5区分に分類して措置することと致します。

- ① 鉄鋼基礎共同研究会の場にて取り上げるよう、本協会として推薦することが適当な研究テーマ
(運営費を除く研究費 800~1500 万円/部会期間5年)
- ② 特定基礎研究会の場にて取り上げ、大学、国公立研究機関および企業の共同研究として推進することが適当な研究テーマ
(運営費を除く研究費 1800~2500 万円/部会期間3年)
- ③ 特定基礎研究会の場にて取り上げ、提案者に対し、当協会の研究費を支出し、単独に研究を依頼することが適当なテーマ
(研究費 100~200 万円/件・年、毎年数件)
- ④ 提案者と共同研究を希望する機関との直接の協議に任せることが適当な研究テーマ
- ⑤ 大規模研究プロジェクトとして、関係の省庁または技術関係財団等に推薦あるいは連絡することが適当な研究テーマ

なお、今回募集するテーマは、鉄鋼及びそれに関連する範囲のものであれば、当協会会員に限らず応募を受付けます。

以上、ご説明致しましたごとく、本年度よりこの事業を新規に実施致しますので、主旨をお汲み取りの上、下記要領にて、基礎研究、応用研究などの研究の特性にかかわらず、研究テーマのご提案を是非お願い申し上げます。

記

1. 研究テーマの対象

鉄鋼及びそれに関連する範囲とします。

(本協会講演大会の講演分類表をご参照下さい)

2. 記入要領 (用紙は 3. 応募要領にてご請求下さい)

公開前提で記入して下さい。

- 1) 研究テーマ名 (内容をできるだけ表現するようご記入下さい)
- 2) 研究の内容
 - (1) 研究の目的と概要
 - (2) 研究の方法、研究題目
 - ① 必要性、特色

- ② 研究実施方法
- ③ 研究の規模（準備状況，研究期間，人員）
- ④ 関連研究の現状および国内の関連研究者

3) 研究費の概算

4) 提案者氏名，所属機関，部局，職名，所属機関所在地，連絡先，会員 No.

3. 応募要領

1) 応募資格

本協会会員ならびに会員以外一般とします。

ただし，非会員は応募テーマが本協会の研究費支給の対象となつた場合には会員に加入するものとします。

2) 記入用紙の請求先，送付先

(社)日本鉄鋼協会 総務部

〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3階

TEL 03-279-6021

4) 提出期限

昭和 61 年 5 月 30 日必着

4. 応募テーマの取り扱い

1) 選定

本協会研究委員会が選定内規に基づいて整理，選定します。

2) 記入用紙，内容の取り扱い

公開前提での扱いとして，本協会にご一任願います。

(1) 「鉄と鋼」に，ご提案テーマ，整理選定結果など概略を掲載します。

(昭和 61 年 8 月頃)

(2) 詳細内容は印刷の上，必要に応じて関係者に配布します。

3) 研究期間，研究成果の発表方法など

別途，関係者にて協議の上，決定します。

4) その他

選定の過程で詳細資料あるいは詳細説明をお願いすることもありますので，その節はよろしく願います。

5. 問い合わせ先

(社)日本鉄鋼協会 総務部

〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3階

TEL 03-279-6021